

発達しょう害とは何かを知る
(乳幼児期を中心に)
～困っている子にどう関わるか～

福岡市立西部療育センター
小児科医 八坂 知美


1

「気になる行動」？

みんな「困ってしまいます・・・」



3

「とても困っています・・・」



4



「気になる行動」は
子どものSOS
 ↓
 SOSに
 「気づくこと」が大事

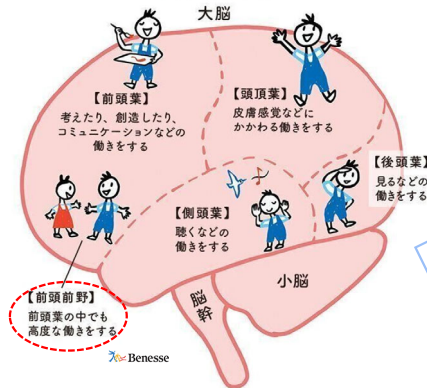
「診断名」はラベリングするためのものではなく・・・

子どもの将来を見据え
 その子が「安心して、その子らしく成長していく」
 支援をするために必要な
「てがかりの1つ」

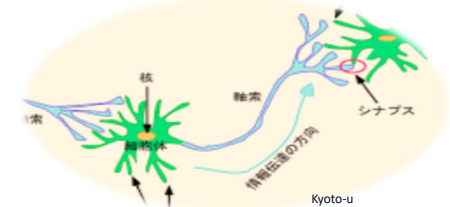


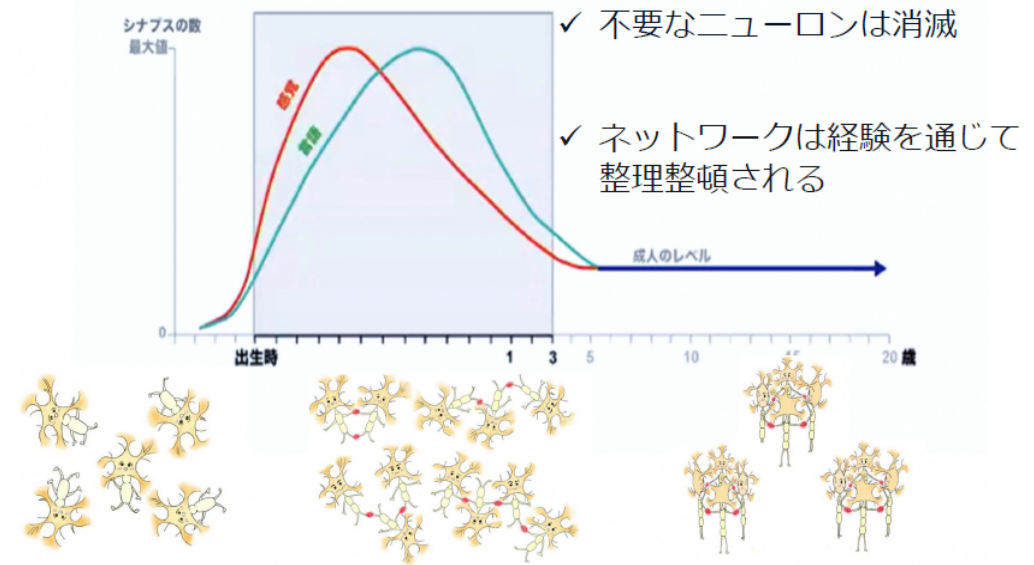
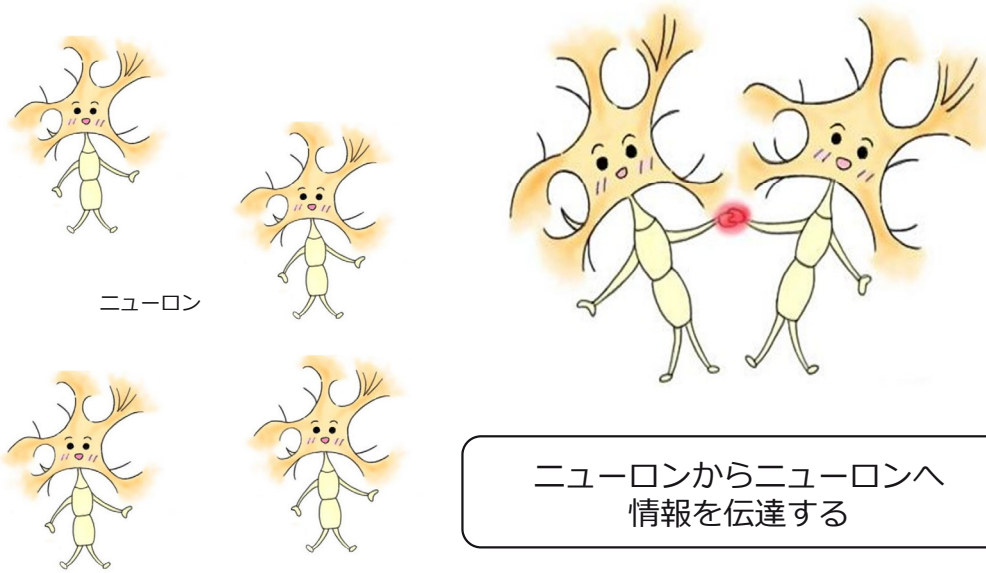
脳の発達

脳の発達



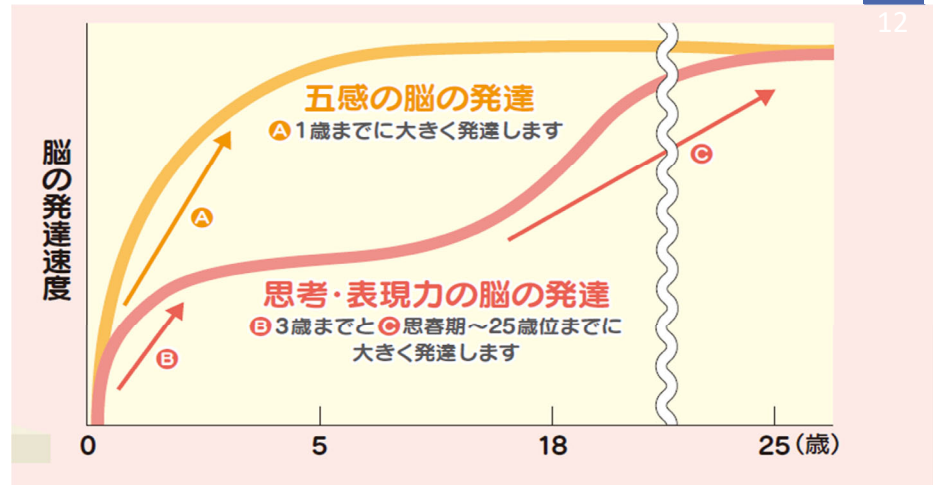
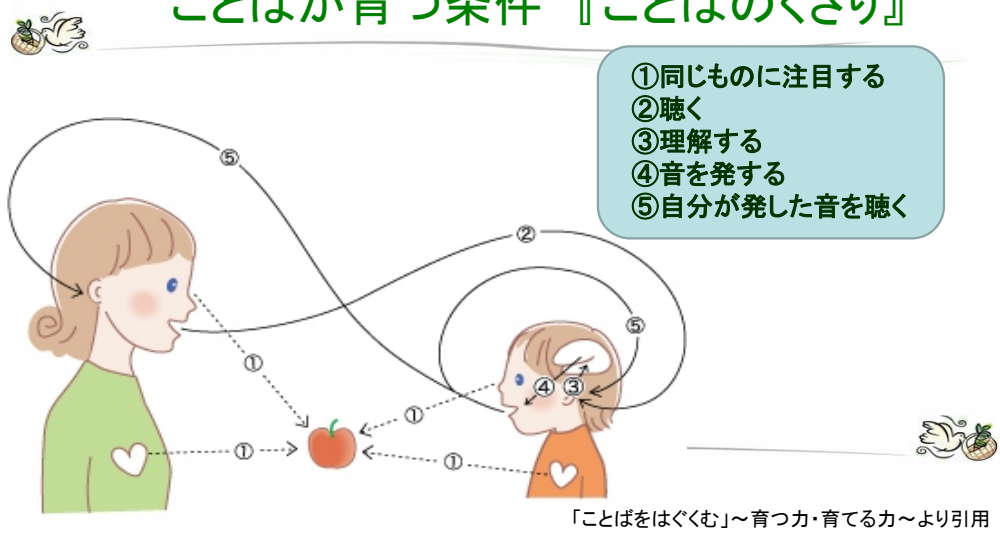
経験による環境の影響を受けて
 「ネットワーク」の形成は生後も続きます。





大阪大学大学院連合小児発達学研究所 谷池雅子先生講義スライドより一部改変

ことばが育つ条件 『ことばのくさり』



前ページ「まるとり」マルトリに対応する支援者のためのガイドブックより引用
マルトリートメント

子どもの発達・行動

発達には個人差があります。
ひとりひとりの子どもの発達段階に応じて
接する必要があります。

- 乳児期** 前半は「快か不快」が中心で、泣くのが仕事！
後半は「やってみよう！」
いろんなものを触ったり、口に入れたり、時には怒られることをわざとやってみる
「コミュニケーション遊び」をすることも出てきます。
- 幼児期** 運動能力が発達するとともに行動範囲が広がります。
喜怒哀楽が豊かになり伝えたいことも増えますが、まだうまく言語化できません。
「自分でできるもん！」自立の気持ちが旺盛になります。
- ・ **3歳頃**：親と離れて同年代の友達と平行遊びをするようになります。
会話が成立するようになり、排せつや洋服の着脱などの身辺自立が進みますが
まだまだ失敗も多い時期です。
 - ・ **5,6歳頃**：想像力が広がり、「心の理論」も発達、嘘や言い訳ができるようになります。
子ども同士で協力して活動することができる、一方で喧嘩になることも増えます。
できることが増えますが、自分の欲求をコントロールする力は未熟です。

愛着形成 (アタッチメント)

愛着 (アタッチメント)

子どもと特定の人物 (主たる養育者) の
強い情緒的な結びつき

子どもが不安や恐怖を感じたときに、
特定の人にくっいたり関わったりすることを通して
安全、安心の感覚を回復しようとする



安定したアタッチメント形成を基盤として
認知・情緒・社会性の発達に
つながっていく

人生の基本



愛着 (アタッチメント)

- ・ ハーロウの実験 Harlow&Mears,1979



図8-1 針金と布製の母顔 (Harlow H F, 1950)

【代理母模型で育てられたアカゲザルの赤ちゃん】

代理母：針金製の模型と布製の模型

針金製の模型からはミルクを飲むことができる
→哺乳時以外は布製の模型に接触して過ごす

突然驚かされた状況 (危機的状況)
→布製の模型にしがみつく

・・・子ザルにとって
生理的欲求の充足が愛着形成の主要因ではなく
接触の感覚が重要である

アタッチメントの中核
= 安心感

第1段階（生後3ヶ月間）…誰に対しても同じように視線を向けたり微笑んだりする

第2段階（生後6ヶ月頃まで）…母親に対して、特によく凝視し微笑したり声を出したりする。

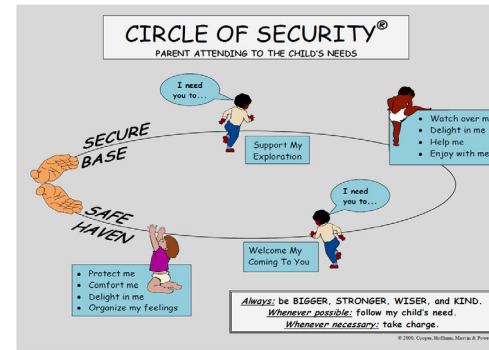
第3段階（2、3歳頃まで）…母親を安全基地として、

一定の範囲内では、安心して行動したり探索したりする。探索距離が次第に遠くなる。

第4段階（3歳以上）…母親との身体的接触を必ずしも必要としなくなり、

母親の感情や動機を洞察し、協調性が形成されていく。

愛着形成にも個人差があります。
発達に偏りがある子どもの場合、小学生以降に
愛着形成ができることもあります。



「安心感の輪」

• 6か月～2、3歳頃

子どもが「恐怖」や「不安」を解消してもらうために母親に接近する
→母親が子どもを受け止める
→子どもは安心して再度探索活動に出かける

この安定した関係が繰り返されると・・・

→母親のイメージが心に定着する
→母親不在でも安心できるようになる

自分が愛され、望まれ、
価値のある子であると
実感できるようになる

安全基地がある
安定したアタッチメントパターン

アタッチメント対象

● アタッチメント対象者

- ①身体的・情緒的なケアをしていること
- ②子どもの生活の中における存在として持続性・一貫性があること、
- ③子どもに対して情緒豊かに関わっていること (Howes, 2008)

● 母親以外ともアタッチメント関係を作ることとは可能。
(母親以外の家族・保育所や施設で養育担当する保育者 など)

アタッチメント対象となる「特定の人」が
「子どもの視点で子どもの様子を見る」ことが重要

安定した「アタッチメントパターン」があれば・・・

子どもは困ったときアタッチメント対象に
躊躇なく打ち明けることができる。
→アタッチメント対象は共感的に受け止め、
「あなたの味方だよ」とサインを送ることができる。
→子どもは情緒的なサポートが得られ、安心する。

健康的なところや対人関係の発達につながります！

発達凹凸 (発達しょう害)

発達凹凸

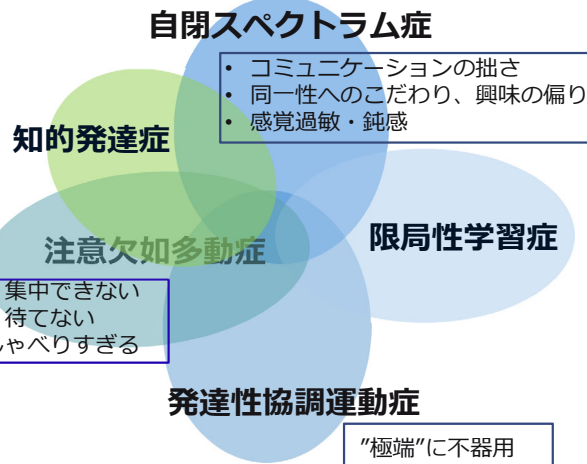
アスペルガー、広汎性発達障害もすべて「自閉スペクトラム症」



あきらかな発達の遅れはないが、教育の現場で特別な支援が必要な子ども

医学的診断名 (DSM V)
= 神経発達症

- 重なり合っていることが多い
- 年齢とともに症状が変化する



※「障害」ではなく「症」と表現

生まれつき脳の働き方に違いがある

治す病気ではありません。よい・悪いでもなく「生涯付き合っていく特性」
得意なことと不得意なことの凹凸が極端に大きい

その特性が生活に支障をきたし、
本人の「生きにくさ」になってしまう。
周囲の環境や対応に影響され、ミスマッチした行動があらわれるため
「わがまま」ととらえられ、頭ごなしに怒られてしまうことも・・・

- ・定型発達のこども：自然に社会で生きていくスキルを獲得することができる。
- ・発達の凹凸があるこども：独特な発達をし、かつ傷つきやすい
→日常生活で自然にスキルを身に着けることは難しい
→育て方に「コツ」がいる

その子の特性を知ること = 関わり方の「コツ」

自閉スペクトラム症

※ネットワークがうまく整理されない・・・

- コミュニケーションの拙さ
- 同一性へのこだわり、興味の偏り
- 感覚過敏・鈍感

There is no one type of autism, but many.



*現在のところ定型発達とのはっきりした境界はない
「診断」される境界は国、文化によっても異なる

- 全体像をとらえることが苦手 ⇔ 細部に注目することが得意
- 「いつも通り」は安定 ⇔ 「新しいこと」「予定外のこと」は不安
- 「こだわり」が強く「パターン」に強い ⇔ 柔軟性に乏しい

26

自閉スペクトラム症（幼児期）

- 対人、社会性・コミュニケーションの難しさ
 - ▶ 人見知りしない もしくは 極端に人見知りする
 - ▶ 名前を呼んでも振り向かない
 - ▶ ひとり遊びが多く、人より物に興味がある。視線が合いにくい
 - ▶ 発語が遅い、会話になりにくい
- こだわり
 - ▶ 興味が偏っている
 - ▶ 自分なりの決まりごとがあり、それにこだわる
 - ▶ 同じ遊びや動作を繰り返しがち
- 感覚のユニークさ
 - ▶ 音、触覚、匂い、気温などの過敏 もしくは 鈍感

宮崎千秋先生講演資料より一部改変

自閉スペクトラム症

27

○対人コミュニケーションの難しさ

- 相手の言葉の意図や表情を読み取ることが難しい
- 暗黙の了解や冗談が分からない=字面通り受け止める
(被害者意識が強くなってしまうこともある)
- 同年代の友達と関係構築が難しい
- 身振り手振り、表情の変化、など言葉を使わないコミュニケーションも難しい

28

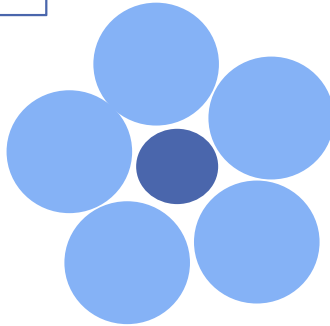
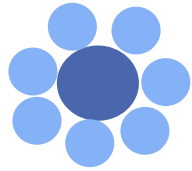
自閉スペクトラム症

○対人コミュニケーションの難しさ

- 1, 孤立型：周囲に無関心、周りに人がいないかのようにふるまう。
人と関わろうとしない。
- 2, 受動型：自分から関わろうとはしないが、相手からの関わりは受け入れる。
- 3, 積極奇異型：相手にお構いなく、一方的に関わる

中枢性統合が弱い？

左が大きく見える（錯視）



自閉スペクトラム症では同じに見える！
（全体を捉えにくいので周囲に惑わされない）



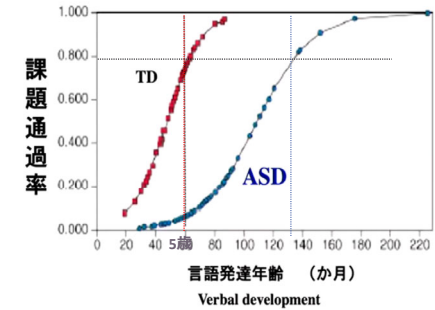
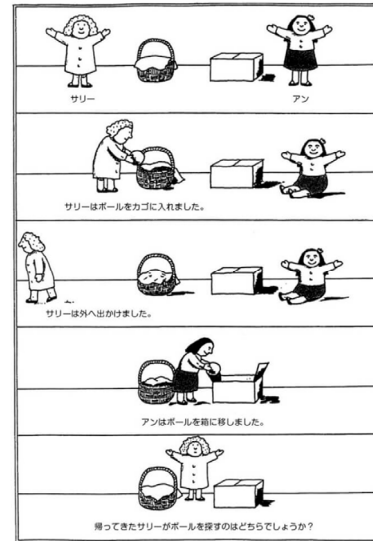
Happe,1999

29

◆中枢性統合◆
全体像をイメージしたり、優先順位をつけたり、状況に応じて学んだことを応用したりする力

「サリーとアン課題」 心の理論が弱い？

30



◆心の理論◆
他者の意図、感情、知識、好みなどを理解する力

注意すべき点 高機能自閉症ではクリアすることが多い。
低年齢では定型発達でもクリアできない。

～大阪大学連合大学院 毛利育子先生講義スライドより



相手の子の気持ちを考えてごらん？

31

- ・ 4歳の子どもは、理解できていないかもしれません
- ・ 自閉スペクトラム症の子どもには理解が難しい

〇〇君が使っていますよ。
〇〇君は悲しい気持ちです。
貸してって言いましょ。

今の状況や好ましい行動を伝えた方がよいでしょう

注意欠如多動症

※神経伝達物質がうまく伝わらない・・・

- ・ 多動性：座ってられない・多弁
- ・ 衝動性：車道で飛び出す
- ・ 不注意：集中して取り組めない

▶ 不注意症状

- ・ 細部に注意を払わない、または学業課題やその他の活動を行う際にケアレスミスをする
- ・ 学校での課題または遊びの最中に**注意を維持することが困難**である
- ・ 直接話しかけられても**聴いていないように見える**
- ・ 指示に従わず、**課題を最後までやり遂げない**
- ・ 課題や活動を**順序立てることが困難**である
- ・ 持続的な精神的努力の維持を要する課題に取り組むことを避ける、嫌う、または嫌々行う
- ・ しばしば学校の課題または活動に必要な**物を失くす**
- ・ **容易に注意をそらされる**
- ・ 日常生活でもの忘れが多い

▶ 多動性衝動性症状

- ・ 手足をそわそわと動かしたり、身をよじったりすることが多い
- ・ 教室内またはその他の場所で席を離れることが多い
- ・ 不適切な状況で走り回ったり高い所に登ったりすることがよくある
- ・ 静かに遊ぶことが困難である
- ・ じっとしていることができず、**エンジンで動かされているような行動を示すことが多い**
- ・ **過度のおしゃべりが多い**
- ・ **質問が終わる前に衝動的に答えを口走ることが多い**
- ・ **順番を待てないことが多い**
- ・ 他者の行為を遮ったり、邪魔をしたりすることが多い

ソワソワ うっかり・・・わかっているけど出来ない！ **少なくとも2つ以上の異なる場所でみられる**

注意欠如多動症

※神経伝達物質がうまく伝わらない・・・

- 多動性：座ってられない・多弁
- 衝動性：車道で飛び出す
- 不注意：集中して取り組めない

▶ 不注意症状

- 細部に注意を払わない。または学業課題やその他の活動を行う際にケアレスミスをする
- 学校での課題または遊びの最中に注意を維持することが困難である
- 直接話しかけられたときに、指示に従わず、課題や活動を開始する
- 持続的な精神的避ける、嫌う、または嫌々行う
- しばしば学校の課題または活動に必要な物を失くす
- 容易に注意をそらされる
- 日常生活でもの忘れが多い

▶ 多動性衝動性症状

- 手足をそわそわと動かしたり、身をよじったりすることが多い
- 教室中または他の場所を座るべきところから立ち去ることが多い
- 過度のおしゃべりが多い
- 質問が終わる前に衝動的に答えを口走ることが多い
- 順番を待てないことが多い
- 他者の行為を遮ったり、邪魔をしたりすることが多い

要注意！

本来2歳児は活動的でじっとしてられない、4歳頃までは非常に活発で騒々しいことはよくあります

ソワソワ うっかり・・・わかっているけど出来ない！ **少なくとも2つ以上の異なる場所でみられる**

34

注意欠如多動症

- 「うっかり」衝動的に動き回ってしまう結果「多動」
「お店の中でお母さんと一緒に歩く」と分かっている
→おもちゃコーナーにポケモンが見える
→「あ、ポケモン」と走り出す
→その途中で好きなお菓子が目にはいり、お菓子売り場に走って行く・・・
「あれ、お母さんがいない！お母さーん」（迷子）
→「お母さんと一緒にいなさいと言ったでしょ！」と怒られる
→「僕はやっぱりだめな子だ・・・」
- 多動は年齢とともに改善することが多いが、不注意は持続する
- 失敗の繰り返しで、集団生活の中で孤立してしまいがち→自信がなくなる
→努力を要することは「できん」と放棄するようになってしまう・・・

35

「落ちつきがなくて困ります」

● 自閉スペクトラム症タイプ

所在無げに、目的もなくうろろしている感じ

迷子になると：自分の興味がある場所で楽しんでいる。

インフォメーションで「お母さんが迷子になった！」

● 注意欠如多動症タイプ

興味が目移りしてあちこち動いては止まる

“まるでエンジンがかかっているように”動く

迷子になると：ハッと我に返って「お母さーん」と泣き出す

36

「落ちつきがなくて困ります」

● 自閉スペクトラム症タイプ

前もって、その時間に取り組む活動の「パターン」を用意しておく
可能な限り「可視化」しておく

● 注意欠如多動症タイプ

集中しなくてはいけない場面では
気が散るものを排除した環境を準備する

実行機能がうまく働かない

実行機能：目標を決め、それを達成できるように物事の優先順位をつけ、自分の行動を評価、修正、抑制しながらすすめていく機能

・・・日常生活はこの機能をフル活動しています。

例えば 「学校に8時半に着く」（目標）→今日はずっとより遅く起きた。

「あと20分で歯磨き、着替えて家を出る必要がある。」と計画する。

→テレビが気になるけど、見てたら間に合わない。

→とりあえず着替えよう。できた。

→あと5分あるからテレビをちょっと見よう。

→よし間に合った、「行ってきます！」



実行機能がうまく働かない

発達凸凹がある子どもたちの場合・・・

「やる気がない」ではありません！
うまく機能していないのです・・・

「学校に8時半に着く」（目標）ために

「あと20分で歯磨き、着替えて家を出る必要がある。」と計画する。

×計画ができない

→テレビが気になるけど、見てたら間に合わない。

×いつも見てるから見る！

×視界に入ったので立ち止まって見る！



どう向き合いきましょう？



「困った行動」に対して

「どうして〇〇するの？」
「もう何回も説明しましたよ」
「どうしたいのか、お口で言ってごらん」

・・・子どもはまだ「言葉で説明できる力」が未熟です・・・

「気になる行動」の背景には
たくさんの「理由」が含まれています。

しかし・・・

周囲の大人はその場その場で対応（叱責）
しなくてはならないのが現実・・・

理解なく叱責が
繰り返されると

子どもの自尊心は育たず、劣等感が強くなる・・・
トラウマになることもあります。



41

子どもの「行動」をちゃんとみる！

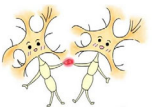
この子はやる気がないから、わがままだから などなど・・・
「性格」や「考え方」で捉えずに！

42

全ての人は生きている限り
環境との関わり（経験）によって知らず知らず「学習」しています。

「現在の行動」は過去の経験（学習）に基づいています。

不適切な行動 = 「誤った学習」の結果
適切な行動 = 「正しい学習」の結果



人間の行動は個人と環境の相互作用で生じる、ととらえる

（行動直後の結果（出来事）に影響を受ける）

過去の経験や学習は変えてあげることができない・・・

しかし

現在の環境は変えることができる

だから

「気になる行動」の前後を観察し、望ましい対応を考えることが有効

43

「気になる行動」の前、後に着目

▶行動をみるポイント

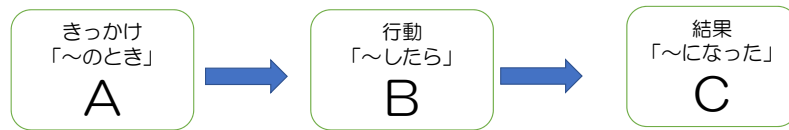
- 1, 主語は「こども」
- 2, 「～する」の動詞で表現
- 3, 否定的な表現を避ける
・・・例えば「食事中席に座っていない」ではなく
「食事中歩き回る」

- ▶事前の状況（きっかけ）は具体的にとらえる
いつ・どこで・誰が・誰に対して・どうする

「〇〇すべき」「ふつう〇〇」にとらわれないことが大事！

44

行動のABCを見よう

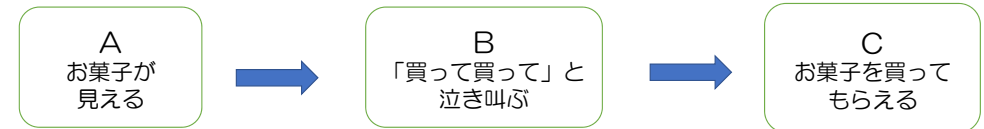


- 行動（B）には、それを引き起こすきっかけ（A）があり、その行動（B）の後、得られる結果（C）がある
- 行動（B）は、直後に得られる結果（C）の影響を受ける

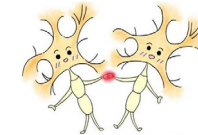
45

行動のABCを見よう

買い物の場面で、養育者が「今日はお菓子を買いません」と言っても子どもは駄々をこねます。



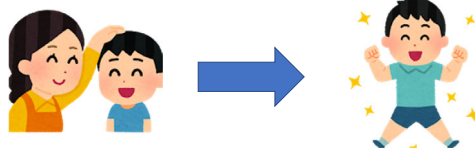
このパターンが繰り返されると・・・
「癇癪を起したら、自分の望みがかなう。」と学習してしまいます。
= 「誤った学習」ですね



46

注目のパワーを生かす

○肯定的な注目
(ほめる・励ます・感謝する・ごほうびを示す など)



○否定的な注目
(叱る・罰を与える など)



良い行動に肯定的な注目○、
困った行動に否定的な注目×、注目しない。（「無視」とは違います）
(見て見ぬふり！+良い行動を指示)

園内研修 澤あかり先生スライドより一部改変

「罰」を与える？ (きつく叱ったり叩いたり・・・)

「だって先生、子どもになめられたら言うこと聞かんもん。
お父さんが帰ってきて怒鳴ったら、ちゃんと言うこと聞く。」

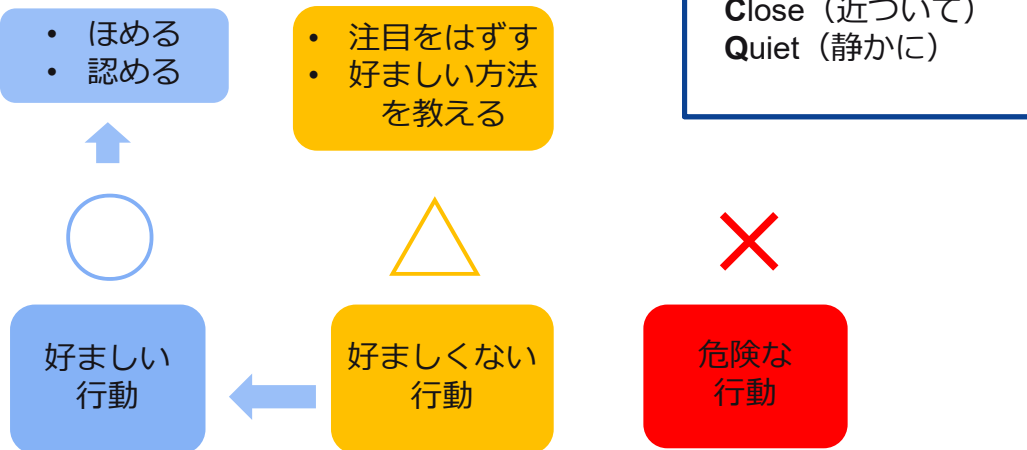
罰せられると恐怖でその時は「困った行動」はおさまりませぬ
→罰を与える人がいないときをみはからって、
「困った行動」をするようになる。
→ますます罰せられ、子どもの自尊心は低くなる



誤った学習の繰り返しとなり、子どもは対人関係において
相手を罰することが当たり前になってしまう・・・

48

子どもの行動を3つに分ける



「ギリギリセーフ」を見つける

「できていること」は「当たり前」ととらえがち
 →大人にとっては「当たり前」ですが
 その子の発達段階は、どうですか？発達特性は、どうですか？
 発達はそのスピードとは関係なく、スモールステップの積み重ね。
 →「ふつう○○できるよね」と比べるのではなく、
その子なりにできていることを認める視点が大事



例えば・・・「おかしは1個って約束してたのに、なんで泣くと！
 年長にもなっておかしい」
 →「けど、泣きながらでもあきらめることができるようになったから
 ギリギリセーフだね！」

「ギリギリセーフ」を見つける

「できていること」は「当たり前」ととらえがち
 →大人にとっては「当たり前」ですが
 その子の発達段階は、どうですか？発達特性は、どうですか？
 発達はそのスピードとは関係なく、スモールステップの積み重ね。
 →「ふつう○○できるよね」と比べるのではなく、
その子なりにできていることを認める視点が大事



「ここまではできている」「ここまでは頑張った！」
 ・ ・ 「ギリギリセーフ」のポイントを見つける
 →頭ごなしに叱責する必要がなくなります

❌
「いいからね！」

診察室の1コマ



お母さんとDrが話をしている間、
 診察室でウロウロしながら待っていた年長A君
 →母「部屋から出ないから偉いね」とときどき声掛けしていました。
 そのうちA君が母のカバンの中の手帳を見つけ「みていい？」と言いながら手に取りました。
 →母「あ、バラバラになるから触らんでって言ってるのに！
 (A君は落ちた書類を集めていた、びっくりした表情)
 ・ ・ ・ていうか、拾ってくれてるからいいね。ありがと。」
 A君は笑顔でお母さんに手帳を返しました。
 →Dr「お母さん、声掛けがうまいです。A君、ちゃんと見ていいって言えただも部屋から出ていかなかったし、すごく成長したね」
 →母「よかったね、成長したって！」母子は笑いながら手をつないで退室



小さなことを認める、ほめる

・ ・ 肯定的な関りが子どもとの関係をよくする

良い結果が生じる→その行動が増える→さらに褒められ認められる
→自信がつく！

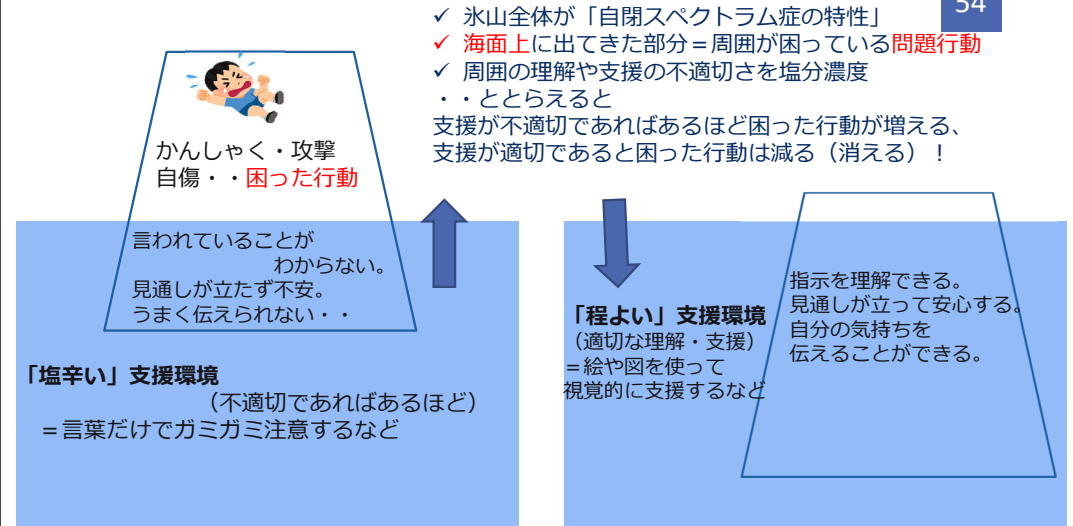
子どもだけでなく、養育者も自信がつきます！

失敗体験が多かった子は、何かを提案されても
すぐ「イヤ」「できん」と拒否することが多い

↓
「説得したことに取り組もうとしだした」ら
『ギリギリセーフ!』
すかさず「認める」



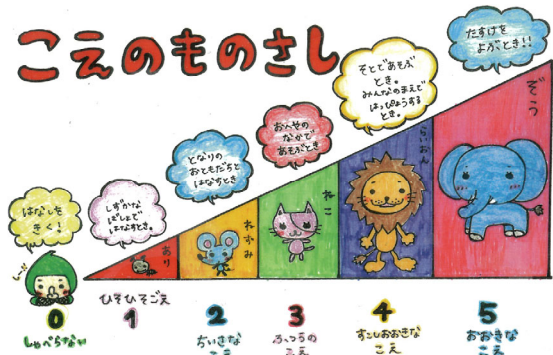
自閉スペクトラム症ダイナミック冰山モデル (門 2018 改変)



診察室の1コマ



こえのものをさし



「アリスさんだよ」と言って絵を見せると
小さい声で話せるようになりました

母「なるほど、じゃ絵で表してみます！」

ワンポイント

すぐ癇癇を起し、暴力をふるってしまう・・・

- 1, 癇癇を起している真っ最中は、子どもは混乱しています。
「怒ってるんだね」など子どもの気持ちを言葉に変換してあげると落ち着くこともあります。
基本的には言葉をかければかけるほど混乱します
→安全を確保し、見守りに徹しましょう。
- 2, 癇癇がおさまったら「アイスでも食べようか」とその場は気分転換してあげてください。
普段の何でもない落ち着いているときに、好ましい行動を教えてみましょう。
- 3, 「イライラして暴力をふるうなんて、あなたは悪い子だ」ではなく
「イライラをうまくコントロールしましょう」と教えましょう



おかあさんやお友達を叩いてしまうA君（年長）に
◆ アンガーマネージメント「3つの約束」イライラしてもいいけど
①人を傷つけない②自分を傷つけない③ものを壊さない

◆ 「RED BEAST」の絵本をみせ、（怒りの外在化）
「怒ってるときはred beastが暴れてるんだよ」と話しました。
A君は「わかった」と大きくなづいていました。



THE RED BEAST By K.I. Al-Ghani & Illustrations by Haltham Al-Ghi

それを見ていた両親が「自分たちができてない！」とおっしゃいました。
Dr「そんなだね、じゃA君は叩くのは正しいと学んじやったかもね。
今気づけてよかったね」と答えました。
→「イライラしたら、ぐっと手を握り締めるようにしました」
→ 数か月後、A君は暴力を振るわなくなりました！



不適切な関わりが続いたとしたら・・・

体罰・暴言は子どもの脳の発達に深刻な影響を及ぼします。

脳画像の研究により、子ども時代に辛い体験をした人は、脳に様々な変化を生じていることが報告されています。親は「愛の鞭」のつもりだったとしても、子どもには目に見えない大きなダメージを与えているかも知れないのです。

- 子ども時代の辛い体験により傷つく脳
- 厳しい体罰により、前頭前野（社会生活に極めて重要な脳部位）の容積が19.1%減少
[Tomoda et al., NeuroImage, 2009]
- 暴言で聴覚野が変形
● 言葉の暴力により、聴覚野（声や音を処理する脳部位）が変形
[Tomoda et al., NeuroImage, 2011]

体罰は百害あって一利なし。子どもに望ましい影響などもたらしません。

親による体罰を受けた子どもと、受けていない子どもの違いについて、約16万人分の子どものデータに基づく分析が行われています。その結果、親による体罰を受けた子どもは、次のグラフのとおり「望ましくない影響」が大きいということが報告されています。

● 「親による体罰」の影響

項目	体罰を受けた子ども	体罰を受けない子ども
ネガティブな素行	高	低
精神的健康（成人後）	悪	良
精神的健康（幼児期）	悪	良
社会的行動（成人後）	悪	良
社会的行動（幼児期）	悪	良
強い攻撃性（幼児期）	高	低

出典のデータを用いたグラフの作成
[Gershoff et al., Oregon Kayler A., J Fam Psychol, 2016]

既に子どもへの体罰等を法的に全面禁止している国は世界50か国以上!
国連「子どもの権利条約」では、締約国に体罰・暴言などの子どもを傷つける行為の撤廃を求めています。

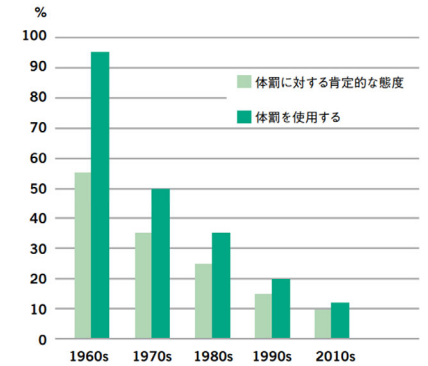
子育ての悩みがあるときは、最寄りの市町村の子育て相談窓口または児童相談所全国共通ダイヤル「189」にご連絡ください。

平成20年度「育」分野特別研究「発達障害児・者への支援」研究報告書
「社会情動発達障害の予防および発症後の適切な対応に関する研究」研究代表者 立花 昌之
「母子健康改善のための子育て情報提供利用に関する研究」研究代表者 山崎 隆太郎
作成協力： 東京都福祉文化センター 子育て支援課 高野 裕子 / 国立大学法人こころの発達研究センター 教授 友田 博
2017年10月13日現在 発行 発達障害児・者への支援に関する最新の情報を掲載した「発達障害」マガジン



子どもを健やかに育てるために
～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てをしていると、子どもが言うことを聞いてくなくて、イライラすることもありますが、つい、叩いたり怒鳴ったりしたくなることもありますよね。一見、体罰や暴言には効果があるように見えますが、恐怖により子どもをコントロールしているだけで、なぜか死ねたのか子どもが理解できていないこともあります。最初は「愛の鞭」のつもりでも、いつの間にか「虐待」へとエスカレートしてしまうこともあります。体罰や暴言による「愛の鞭」は捨ててしまいましょう。そして、子どもの気持ちに寄り添いながら、みんなで前向きに育てていきましょう。

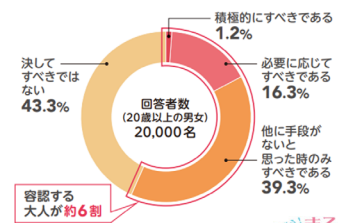


出典：Väld mot barn 2006–2007, スウェーデン児童福祉委員会およびカールスタッド大学
Kroppslig bestraffning och annan kränkning av barn i Sverige, 2011
※本表は本冊子英語版（2014年作成）のオリジナルに改訂した。

子どもに対する暴力のない社会をめざして-体罰を廃止したスウェーデン35年のあゆみ



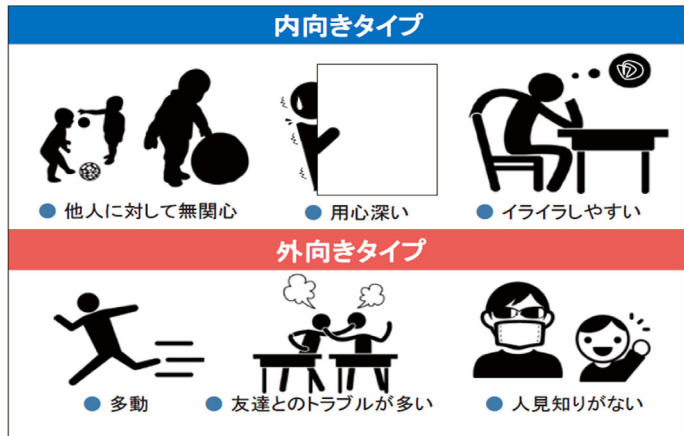
体罰をどう考えるか？（単一回答）



体罰を繰り返されると、子どもは恐怖から無力感を抱くようになります・・・
その子どもは「従わせるためには暴力が必要」と学んでしまいます。

負の世代間伝達

愛着障害



発達しょう害？
診断難しい・・・

前よつ！
まるとり
マルトリートメント

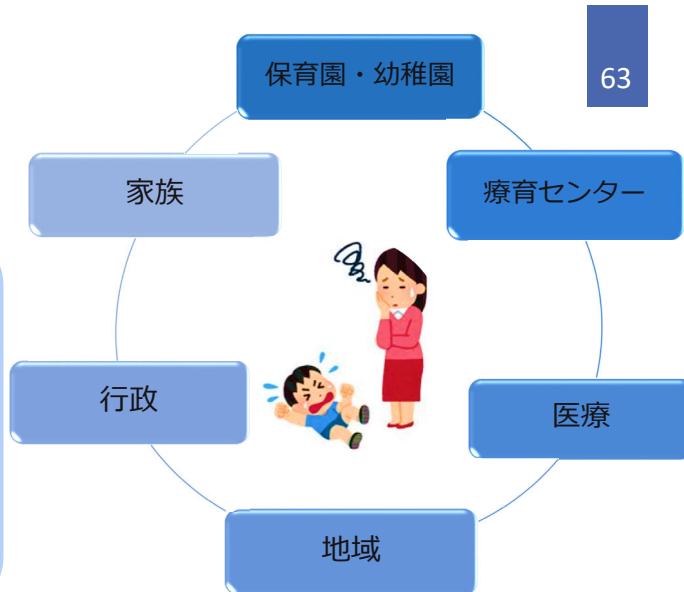
～マルトリートメントが脳に与える影響映像テキストブック～より引用 61



周囲の大人も
たくさんの背景を抱えて
がんばっていますよね・・・

「応援団」に なりましょう！

※私見
こどもに対して
そして大人同士も
「できていること」に
焦点を当てる
→「認める・ほめる」
言葉で表現するように
日々心掛けることが
大事・・・



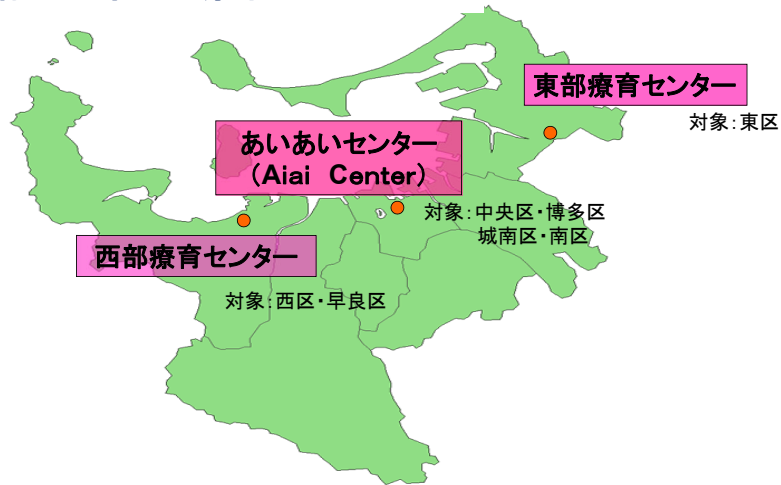
療育センター

発達の状態が気になる子ども達のより豊かな発達を目指し、
お子さんや養育者の方への支援を行います。

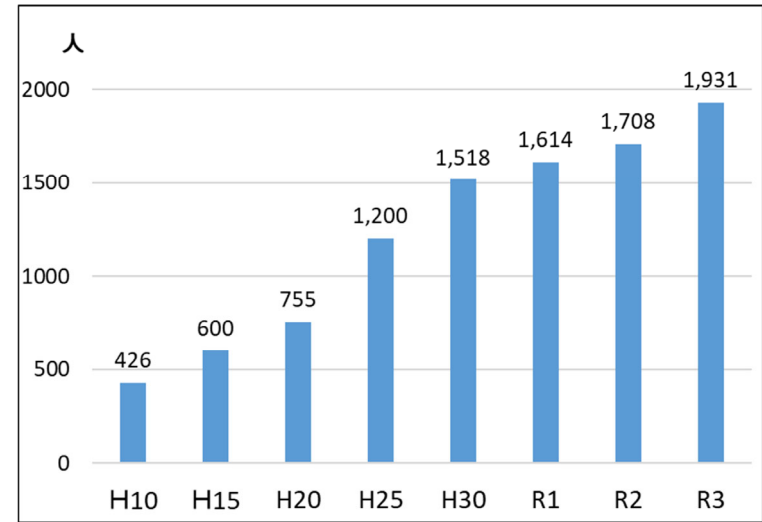
安全基地の1つ・・・

福岡市の療育センター

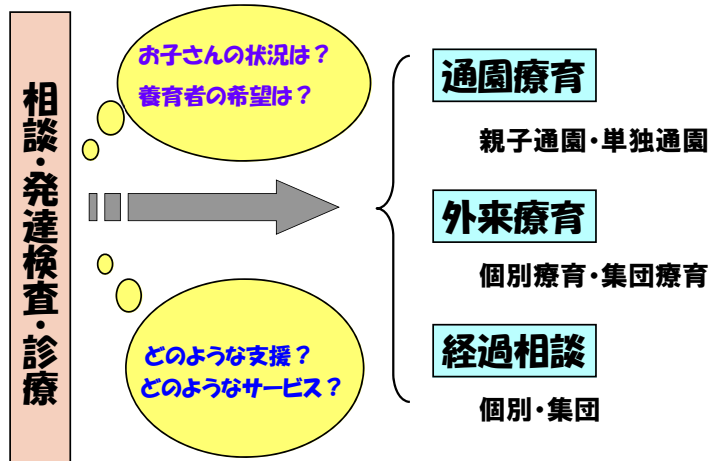
令和4年6月1日現在



3センター新規受診児数の推移



様々なサービスの形態



園への訪問による支援

事業団研究・実践成果発表会 澤あかり先生スライド引用一部改変

	特別支援保育（さぼ〜と保育） 訪問支援	私立幼稚園障がい児支援
対象	福岡市内の保育施設（保育所、認定こども園、地域型保育事業所）に通うお子さん	福岡市私立幼稚園連盟に加盟している私立幼稚園に通うお子さん
内容	①子どもの観察と検討会を通じて子どもへの関わりや保育について・園全体についての助言※ ②園内の学習会に参加してのスーパーバイズ ③園内研修での講師	

※ まず養育者の了解をいただく必要があります。



発達凸凹がある子ども（診断ある、な69）
定型発達の子ども・・・

いずれも「安全安心」が第一です

向上心

「どうせ自分はダメな子だ」と自分を否定してしまう環境
→ますます落ち込みやすくなってしまいます。

自信

多少の失敗は「ギリギリセーフ！」と認めてほめる。
「今はできないけど、大丈夫」と子どもの育ちを待つ
こどもをよく見て、小さい成功も見過ごさず評価
→その繰り返しが、子どもの自尊心を育むのです。

情緒安定

安全安心

子どもが自分らしく
心身ともに健康に社会で生きていくための
「脳の中のネットワークづくり」は
今です！



ご清聴ありがとうございました